

産 業 建 設 常 任 委 員 会 報 告 書

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和2年9月10日（木）午前9時30分 ～ 午前10時30分			
会 議 場 所	○議員控室 ○委員会室 ◎議会図書室 ○現地（ ）			
出 席 者 数	委員5名のうち出席者5名			
出 席 委 員	委 員 長	榎野 章	副委員長	武田 秀義
	委 員	味元 和義	委 員	林 健三
	委 員	橋本 章央		
説 明 者	副 町 長	森 武士	紹介議員	田邊 哲夫
	紹介議員	水間 淳一		
傍 聴 者				
付 議 事 件	1. 請願審査【2－2】			
	2. その他			
審 査 ・ 調 査	1. 請願審査			
	【2－2】大正地区温浴施設の整備に関する請願書			
	紹介議員、森副町長に、現在の計画、温泉の必要性、必要経費の見込み、実現の可能性等についての説明や意見を聞き、検討を行った。			
	【委員の意見】			
	○大正地区の地域活性化、ウェル花夢の集客、災害時江師地区の避難所となってい			
	るがシャワー施設しか無いなどの状況を考えると、作る事には賛成。			
	○大正地域まちづくり推進協議会との連携も必要ではないか。ウェル花夢は振興計			
	画でケビンの改修をする計画があり、それが最優先では無いのか。			
	○キャンプ場に「こぶしの里」みたいな温泉施設が本当に必要なのか。			
	○安易に採択すべきでは無い。議会が採択しても、町はいつまで経っても実現でき			
	ないかもしれない。			
	○執行部の考えも聞いたうえで再度検討し、12月議会で結論を出す事としたい。			
	副町長には、有利な補助金や次の3案の経費等について後日示すよう依頼する。			
	①冷泉を運搬しての活用 ②引き込んでキャンプ客に提供			
	③引き込んで男女別サウナ等設置			
	執行部の示す案をもって再度検討し、12月議会で結論を出す事とする。			
報 告 日	令和2年9月11日（金）		委 員 長 署 名	榎野 章 